



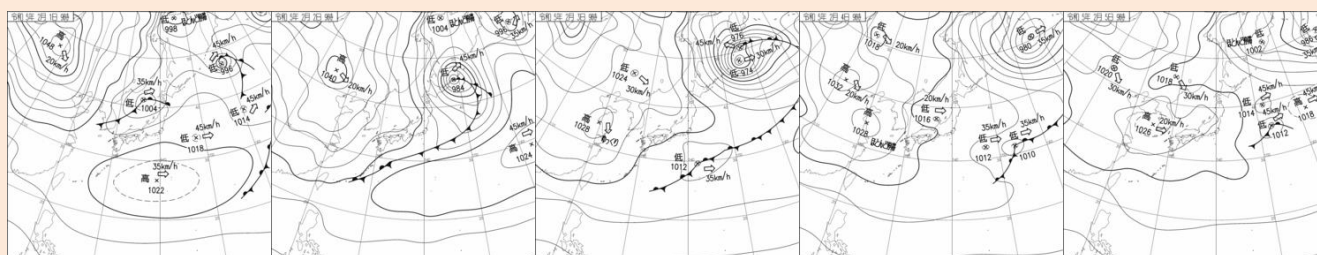
あomoriyukidayori 第4号

2023年3月29日 青森地方气象台発行

【2月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

〈気象概況〉 この期間は冬型の気圧配置と低気圧の影響で雪の降る日が多かったが、高気圧に覆われて晴れる日もあった。

〈日々の気圧配置〉



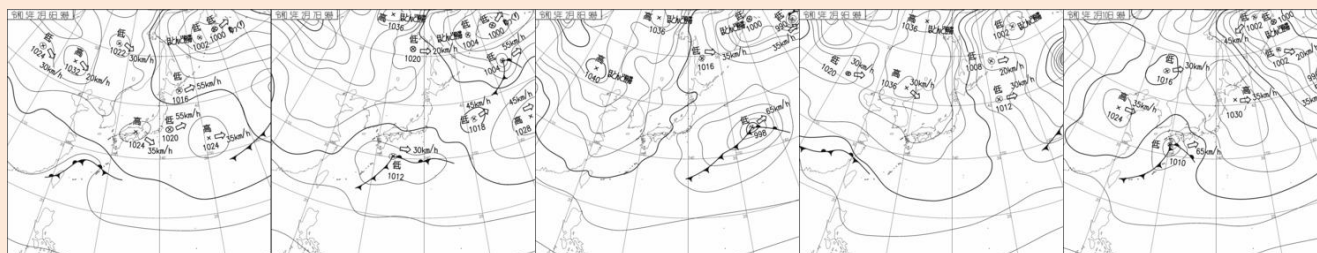
1日 09時

2日 09時

3日 09時

4日 09時

5日 09時



6日 09時

7日 09時

8日 09時

9日 09時

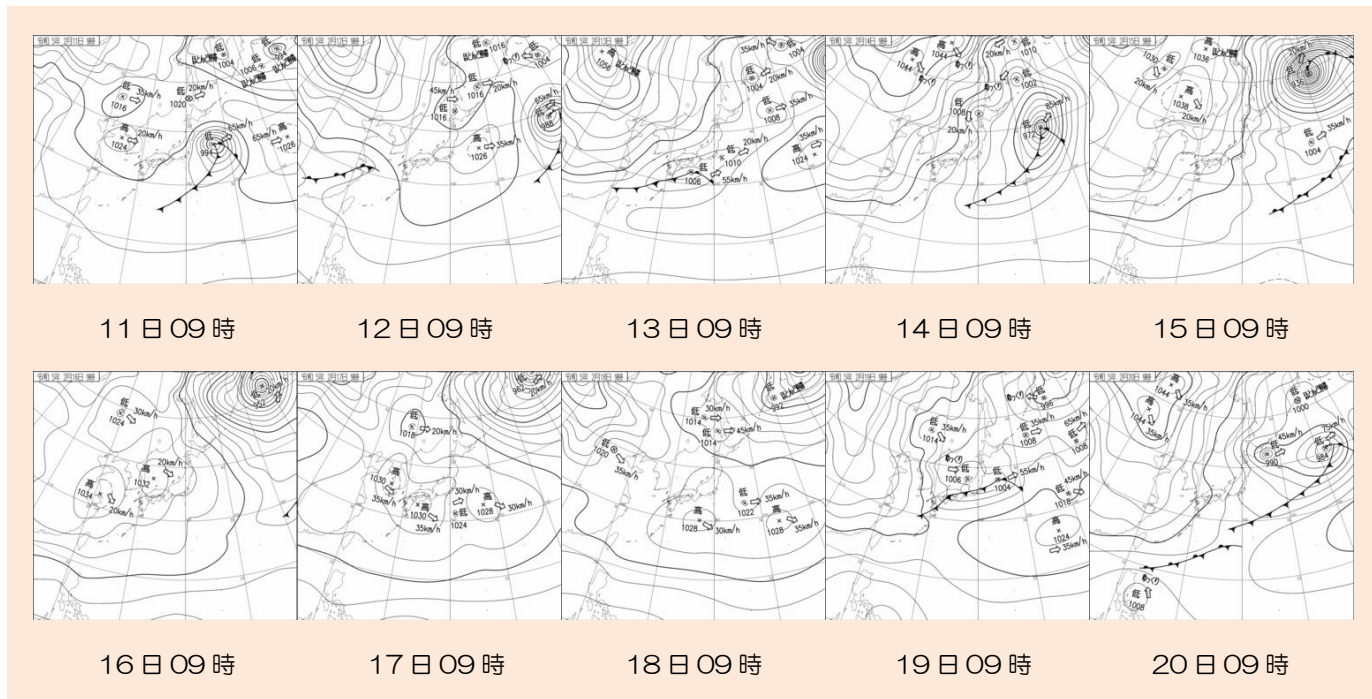
10日 09時

- 1日：前線を伴った低気圧が北日本を通過する。
- 2日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 3日：北日本は冬型の気圧配置が続く。
- 4日：低気圧が日本海中部を東へ進む。
- 5日：北日本は気圧の谷となる。一方、日本付近は次第に高気圧に覆われる。
- 6日：気圧の谷が北日本を通過する。
- 7日：大陸の高気圧が北日本へ張り出す。
- 8日：気圧の谷が北日本を通過し、東北地方は冬型の気圧配置となる。
- 9日：北日本は冬型の気圧配置が続く。
- 10日：高気圧が沿海州から日本の東に移動する。一方、低気圧が日本の南岸を北東へ進む。

【2月中旬の気象経過】

〈気象概況〉 この期間は冬型の気圧配置と低気圧の影響で雪やみぞれの日が多く、期間の中頃は津軽で大雪となる所があった。一方、高気圧に覆われ晴れる日もあった。

〈日々の気圧配置〉

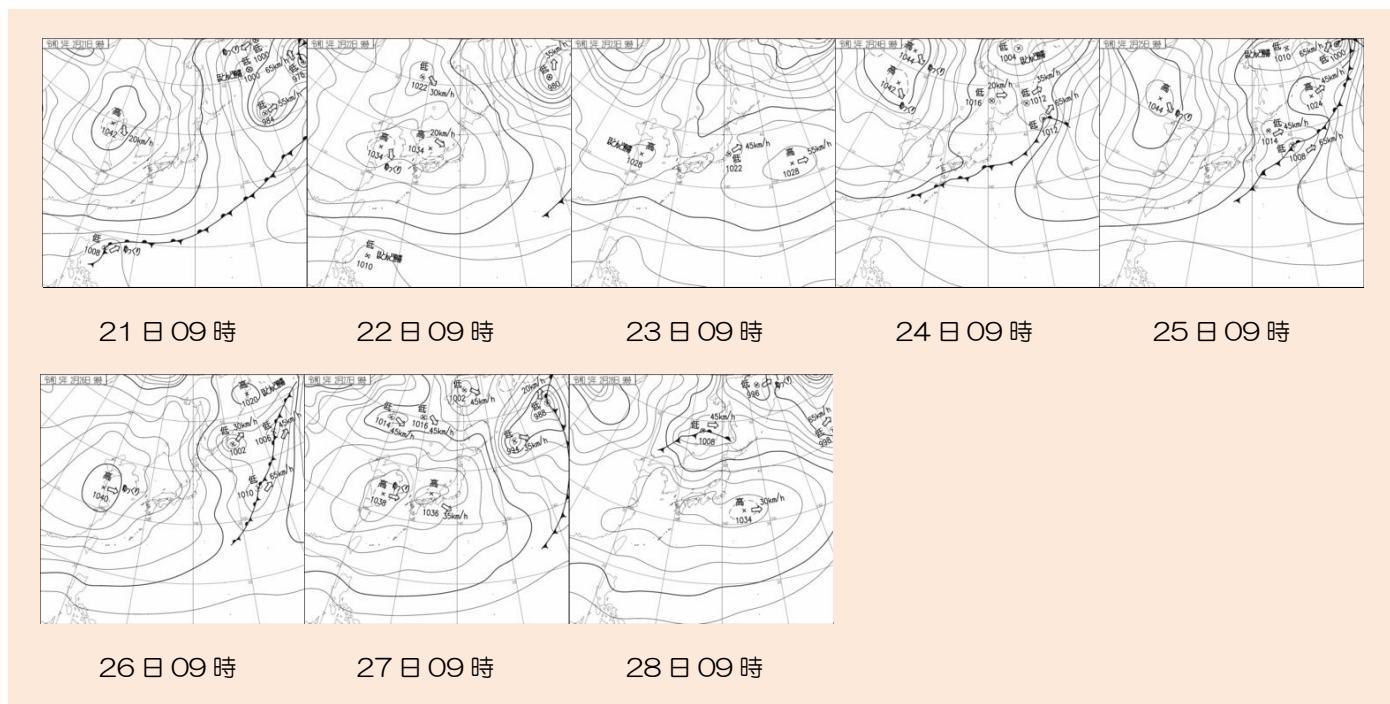


- 11日：低気圧が日本の東を北東へ進む。一方、黄海付近にある高気圧がゆっくり東へ移動する。
- 12日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 13日：低気圧が日本の南岸を北東へ進む。
- 14日：本州付近は冬型の気圧配置となる。また、低気圧が北海道にあって南へ進む。
- 15日：日本付近は冬型の気圧配置が続く。
- 16日：北日本は冬型の気圧配置が続く。
- 17日：日本付近は高気圧に覆われる。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 18日：日本の南にある高気圧が南東へ移動する。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 19日：北日本は気圧の谷となる。
- 20日：日本付近は冬型の気圧配置となる。

【2月下旬の気象経過】

〈気象概況〉 この期間は冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で雪や曇りの日が多かったが、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れる日もあった。特に、28日は日本の南の高気圧から暖かい空気が流れ込んだため気温がかなり高くなった。

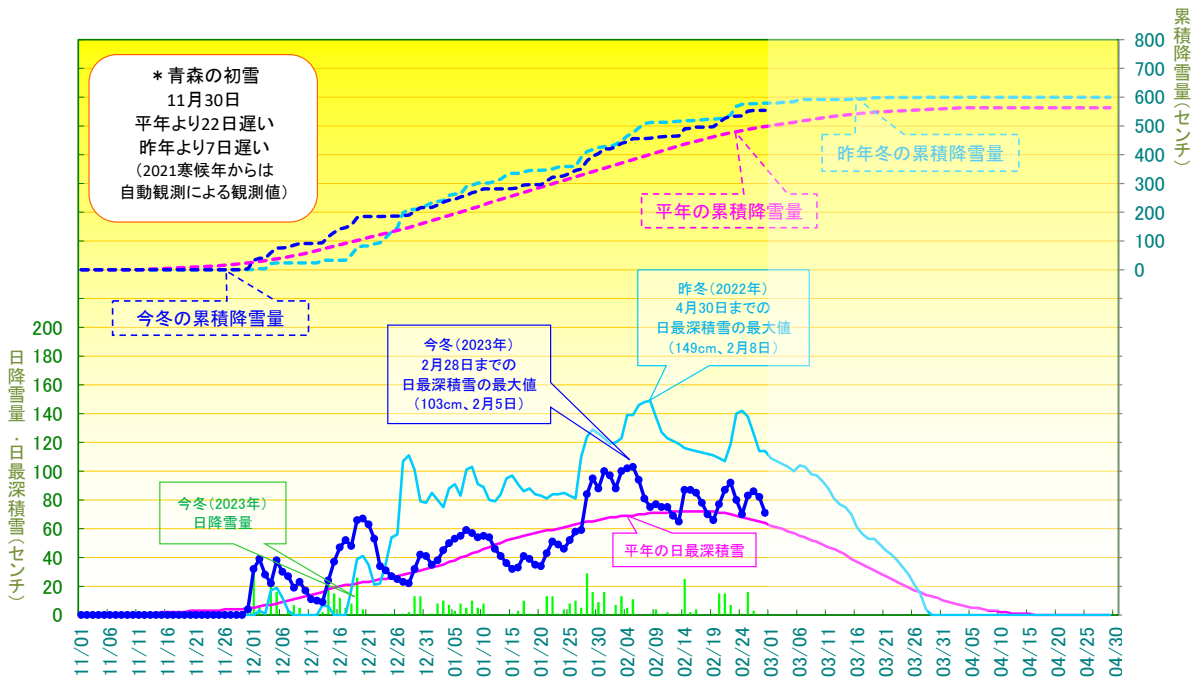
〈日々の気圧配置〉



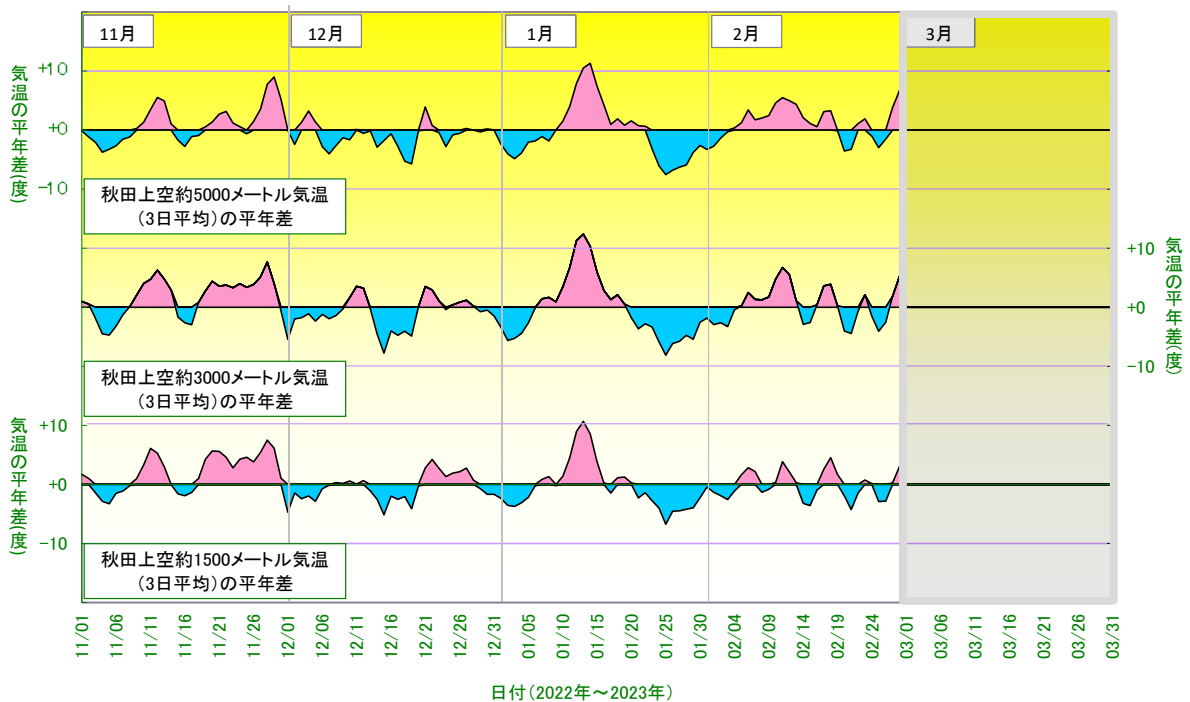
- 21日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 22日：冬型の気圧配置が緩み、本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 23日：北日本は気圧の谷となる。
- 24日：引き続き、北日本は気圧の谷となる。
- 25日：本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 26日：日本付近は冬型の気圧配置が続く。
- 27日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 28日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。

【2022年11月1日～2023年2月28日までの雪の経過（青森）】

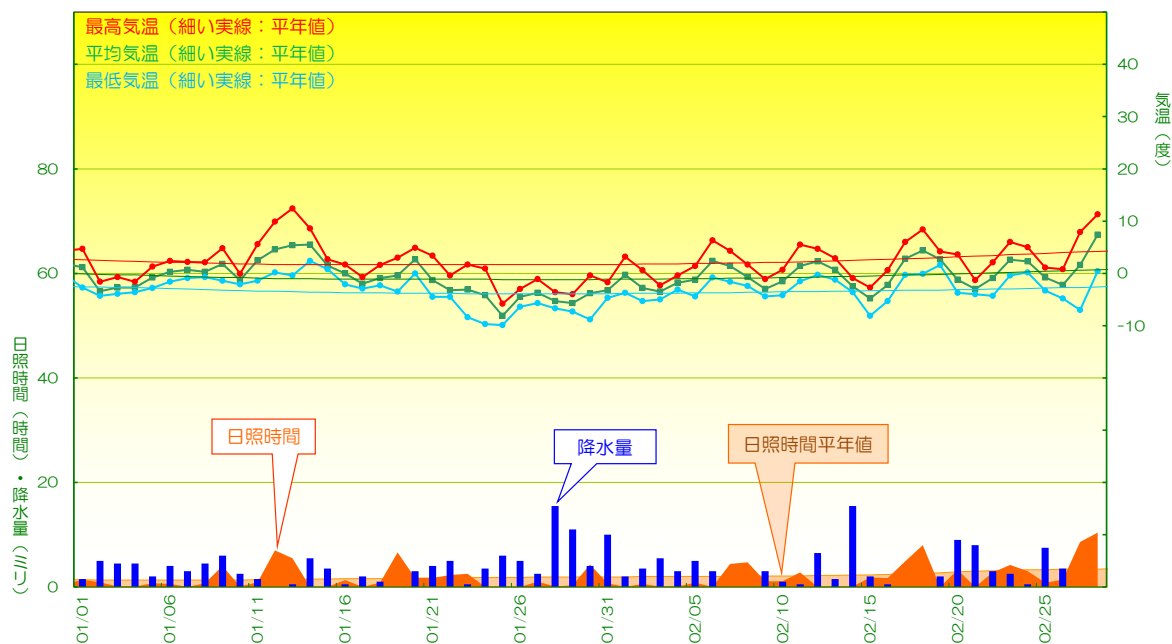
青森の雪データ							
累積降雪量	今冬	554cm	(平年比 111%)	平年値	498cm	昨年	579cm



【上空の寒気の経過（秋田）】



【ここ2ヶ月間の気象経過（青森）】



【気象官署および特別地域気象観測所の雪の集計表（2023年2月）】

	降雪の深さ月合計			月最深積雪		
	月合計 (cm)	平年比 (%)	階級	月最深積雪 (cm)	平年値 (cm)	階級
青森	134	95	平年並	103	97	平年並
八戸	54	129	多い	26	21	多い
深浦	43	65	少ない	33	37	平年並
むつ	78	75	少ない	32	57	少ない

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2023年2月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	-1.1	-0.1	平年並	26.0	74	少ない	19.4	98	平年並
中旬	0.4	+0.9	高い	37.5	96	平年並	22.7	96	平年並
下旬	0.9	+0.4	平年並	25.0	101	平年並	31.2	106	平年並
月	0.0	+0.4	平年並	88.5	89	平年並	73.3	101	平年並

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	-1.2	-0.3	平年並	8.0	58	平年並	42.9	98	平年並
中旬	0.3	+0.6	平年並	36.0	224	多い	46.2	102	平年並
下旬	1.1	+0.4	平年並	1.5	14	少ない	44.7	107	平年並
月	0.0	+0.2	平年並	45.5	113	平年並	133.8	102	平年並

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	-0.1	+0.2	平年並	14.5	50	少ない	17.5	164	多い
中旬	1.0	+0.8	高い	23.5	80	平年並	15.4	104	平年並
下旬	1.7	+0.5	平年並	10.5	40	少ない	12.0	55	少ない
月	0.8	+0.5	平年並	48.5	58	少ない	44.9	96	平年並

むつ特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 (℃)	平年差 (℃)	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	-1.8	-0.3	平年並	17.5	54	少ない	28.6	110	平年並
中旬	-0.1	+0.7	高い	28.0	86	平年並	27.5	90	平年並
下旬	0.7	+0.8	平年並	12.5	57	平年並	36.2	114	多い
月	-0.5	+0.4	平年並	58.0	67	少ない	92.3	105	平年並

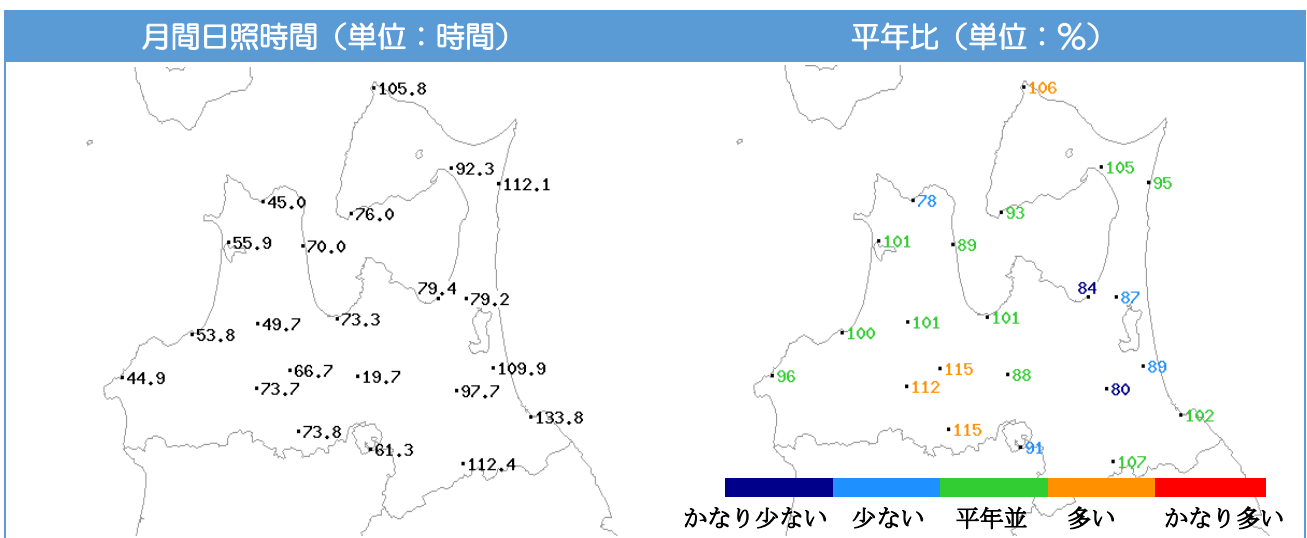
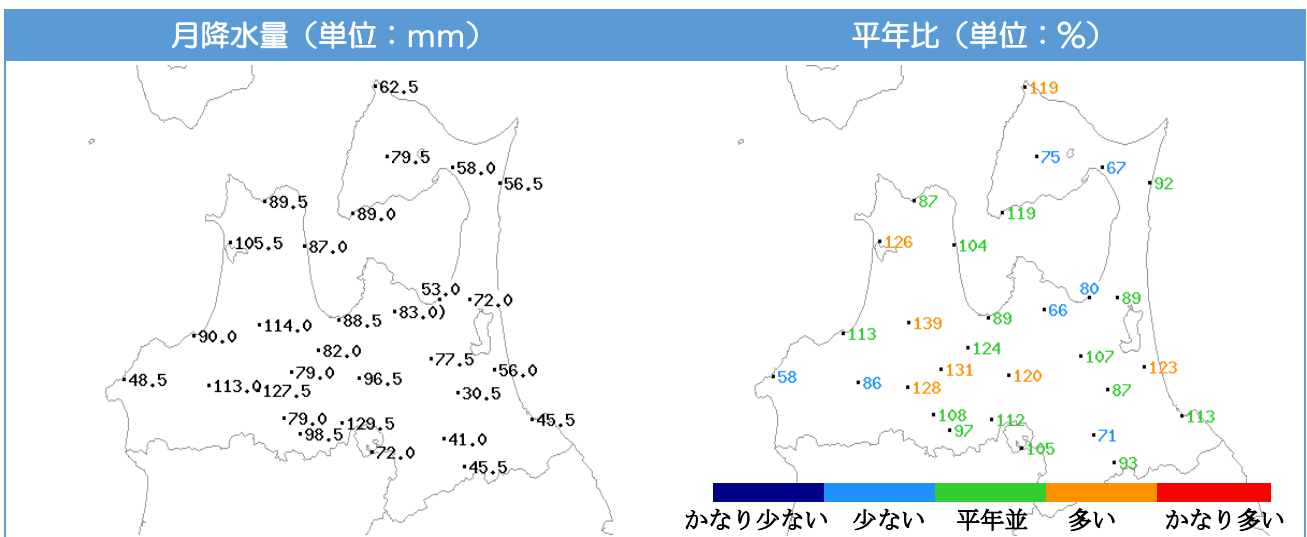
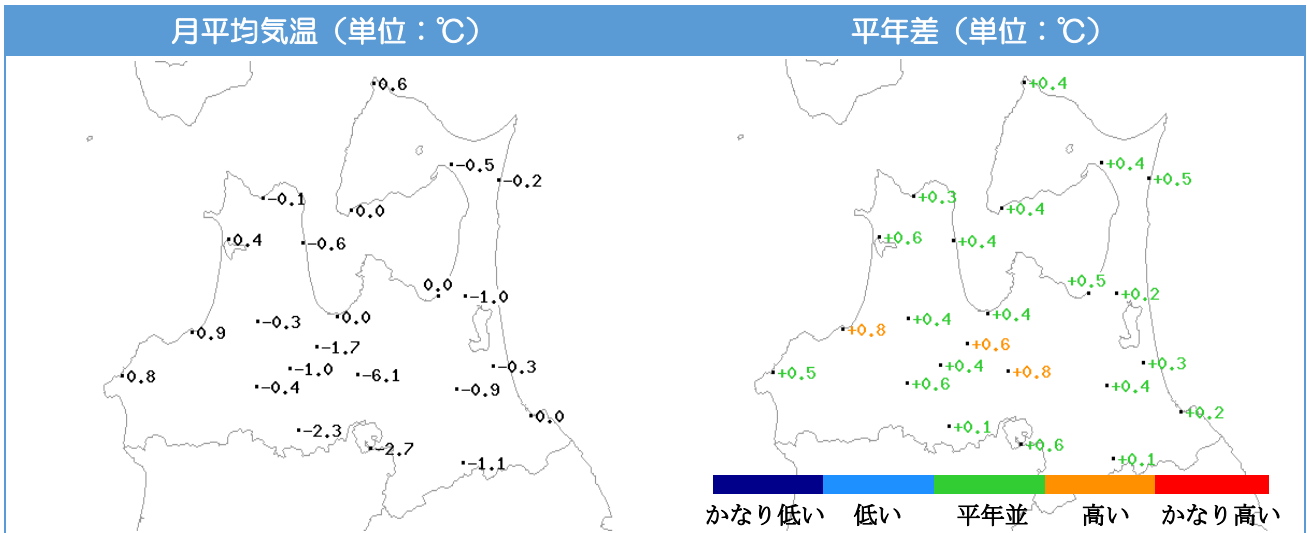
) : 準正常値] : 資料不足値 × : 欠測

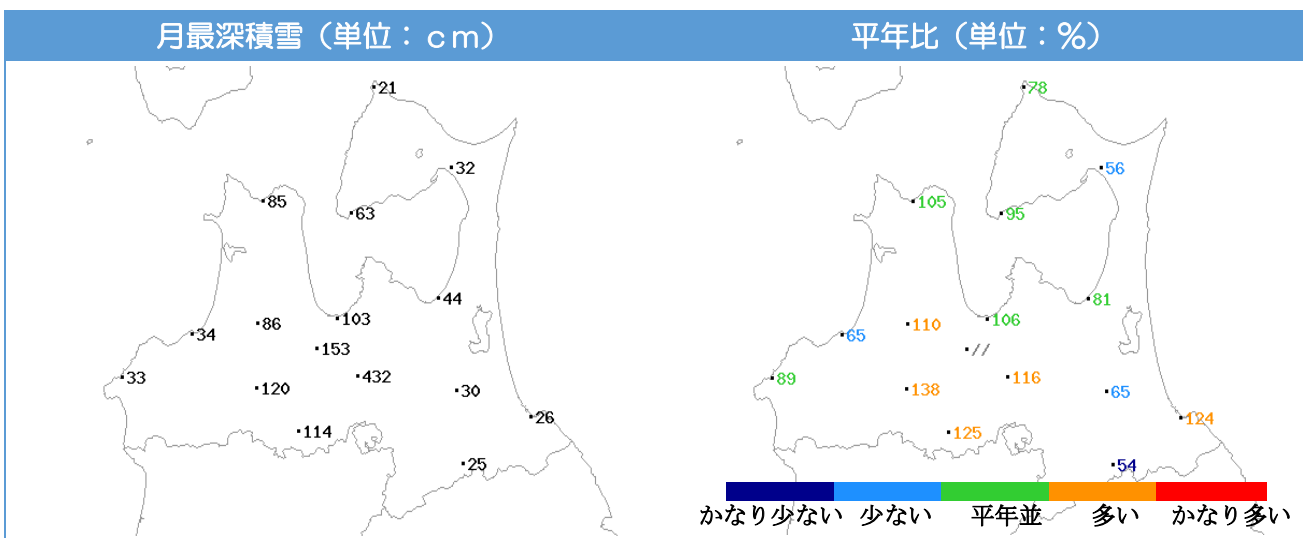
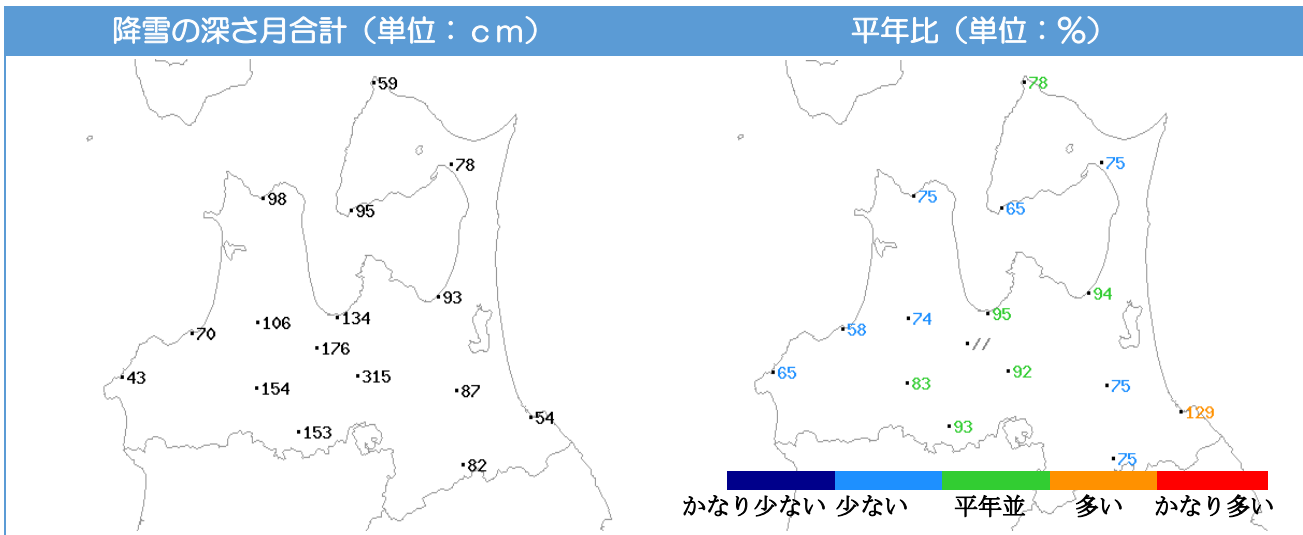
※資料不足値、欠測時は、平年差（比）および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2023年2月）】 3位まで掲載

要素	地点名	順位	観測値（観測日）	これまでの極値（西暦年）
日最低気温の高い方から	むつ	3	4.1℃（28日）	5.0℃（1960年）
日最低気温の高い方から	八戸	1	5.2℃（28日）	5.1℃（2006年）

【青森県地域気象観測分布図（2023年2月）】





※斜線は平年値無し（統計期間8年未満）。×は欠測。灰色字は階級区分無し（統計期間10年未満）。

- ★ この資料内のデータは、現時点での速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。
- ★ あおもりゆきだよりのコンテンツを利用する場合は出典を記載してください。出典記載例等は、「青森地方気象台ホームページのコンテンツ利用について」(<https://www.data.jma.go.jp/aomori/inquiry/copyright.html>)をご確認ください。
- ★ 2021年3月2日以降のアメダス(青森・深浦・むつ・八戸を除く)の日照時間は推計値です。そのため、月間日照時間の図の値は実測値を除いた推計値のみの合計となっています。同一平面図内に実測値と推計値が混在することになり、実測値と推計値で単純に比較することはできませんのでご注意ください。
- ★ 平年値は1991年～2020年の30年間の平均値です。
- ★ 階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い(多い)」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い(少ない)」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」と表現します。
- ★ 日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、気象庁ホームページ・過去の気象データ検索(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>)をご覧ください。
- ★ 気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。
- ★ データに付加する記号の意味
 値)：準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。
 値]：資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。
 ×：欠測
 //：平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
 〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
 電話 017-741-7411



気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
 青森地方気象台ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/aomori/index.html>